



南三小

教育目標
よく考える子ども
心も体もたくましい子ども
仲良く助けあう子ども

4月号

町田市立南第三小学校
令和 8年 4月 6日
校長 工藤 成

URL <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310182>

新年度の出発にあたり

校長 工藤 成

校庭の桜に見守られ、新学期が始まりました。保護者、地域の皆様には、益々ご健勝のここと存じます。また、お子様の御入学、御進級おめでとうございます。新しく 49 名の 1 年生を迎えて全校児童 371 名、きこえの教室（難聴通級指導学級）、ひとみの教室（弱視通級指導学級）を合わせ

て 15 学級で令和 8 年度を出発しました。希望と期待に膨らませている子供たちの思いをしっかりと受け止め、一人一人が安心して学び、能力を伸ばせるよう教職員一同努力してまいります。

目指す学校像

- 児童にとって、「学ぶ喜びの場」となる学校
- 教職員にとって、「自己実現への挑戦の場」となる学校
- 保護者・地域にとって、「安心と信頼のコミュニティの場」となる学校

【教育目標】～目指す児童の姿～

【よく考える子ども】～粘り強く最後までやり抜く姿～

答えが一つではない問いに対しても、あきらめずに考え抜き、自分なりの答えを見つけ出す力を育てます。「わかった!」「できた!」という達成感を積み重ね、学ぶ楽しさを実感できる授業づくりに努めます。

【心も体もたくましい子ども】～向上心をもち、挑戦する姿～

「もっと良くなりたい」という気持ちを大切に、失敗を恐れずに新しいことへ一歩踏み出す勇気を応援します。健康な体づくりとともに、困難を乗り越えるしなやかな心を育みます。

【仲良く助けあう子ども】～思いやりをもち、協力する姿～

自分とは異なる意見や良さを認め合い、チームとして協力して物事を成し遂げる経験を重視します。相手の立場に立って考え、行動できる温かな人間関係を築いていきます。

さて、教育は子供一人一人の可能性を伸ばし、創造力を開花させる営みです。また自ら考える力、判断する力、共感する力等、内発的な精神性を引き出す作業です。そうした教育本来の使命を果たすため、学校、家庭、地域が連携・融合を図りながら、子供たちを育てていくべきだと考えます。そこで、コミュニティ・スクールとして 6 年目、新年度にあたり本校の「目指す学校像」と「目指す児童の姿」を改めて確認させていただきます。そして家庭・地域と共有し、今まで以上に連携を深め、教育活動の充実を目指します。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。